

近畿地方整備局
猪名川河川事務所配布日時 平成15年 9月 1日
14時00分

資料配布

件名

猪名川の「アレチウリ」(外来植物)の拡大防止のとりくみ

概要

外来植物のアレチウリ(ウリ科・1年草)が他の植物を覆いつくし植物種の多様性に影響を与えることから、猪名川・藻川の分派点で拡大防止対策を試験的に実施します。

取扱

同時配布

近畿建設記者クラブ
大手前記者クラブ

神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ所属で資料が必要な方は「建設記者クラブの太田(06-6942-1141内線2811)」に問い合わせ願います。

問い合わせ先

近畿地方整備局 猪名川河川事務所
副所長 榎本 幸児(内線202)
管理課長 上田 幸一(内線331)
電話 072-751-1111(代表)

猪名川の「アレチウリ」(外来植物) 拡大防止のとりくみ

1. 場所

猪名川・藻川の分派点付近(別紙位置図)

(猪名川 左右岸距離標5.0k~5.8k+100m)

(藻川 左右岸距離標4.0k~分派点)

2. 目的

アレチウリ(別紙参照)は外来種のツル性植物で、旺盛な繁殖力と、この植物が他の植物を覆いつくし従来の植生を駆逐し、植物種の多様性に悪影響を与えることから、問題になっています。

今回のとりくみは、アレチウリ群落の拡大防止を目的として試験的に実施し、従来の植物の回復状況を確認します。

3. 今回の対象区域

対象区域は、猪名川と藻川との分派点付近の河原です。平成11年における河川水辺の国勢調査(植物調査)結果では、アレチウリの植生分布は一部でしたが、現在ではこの地域のほとんどを覆うような状態になっています。

4. 実施内容

アレチウリは、8月下旬から花が咲き始め9月下旬頃から果実をつくり、落下します。今回の駆除は、アレチウリの果実が落ちる前に刈り取ることとしています。

対象面積は約10haを予定しています。

5. 今後のとりくみ

刈り取りによる拡大防止効果を確認するためのモニタリング調査を実施します。

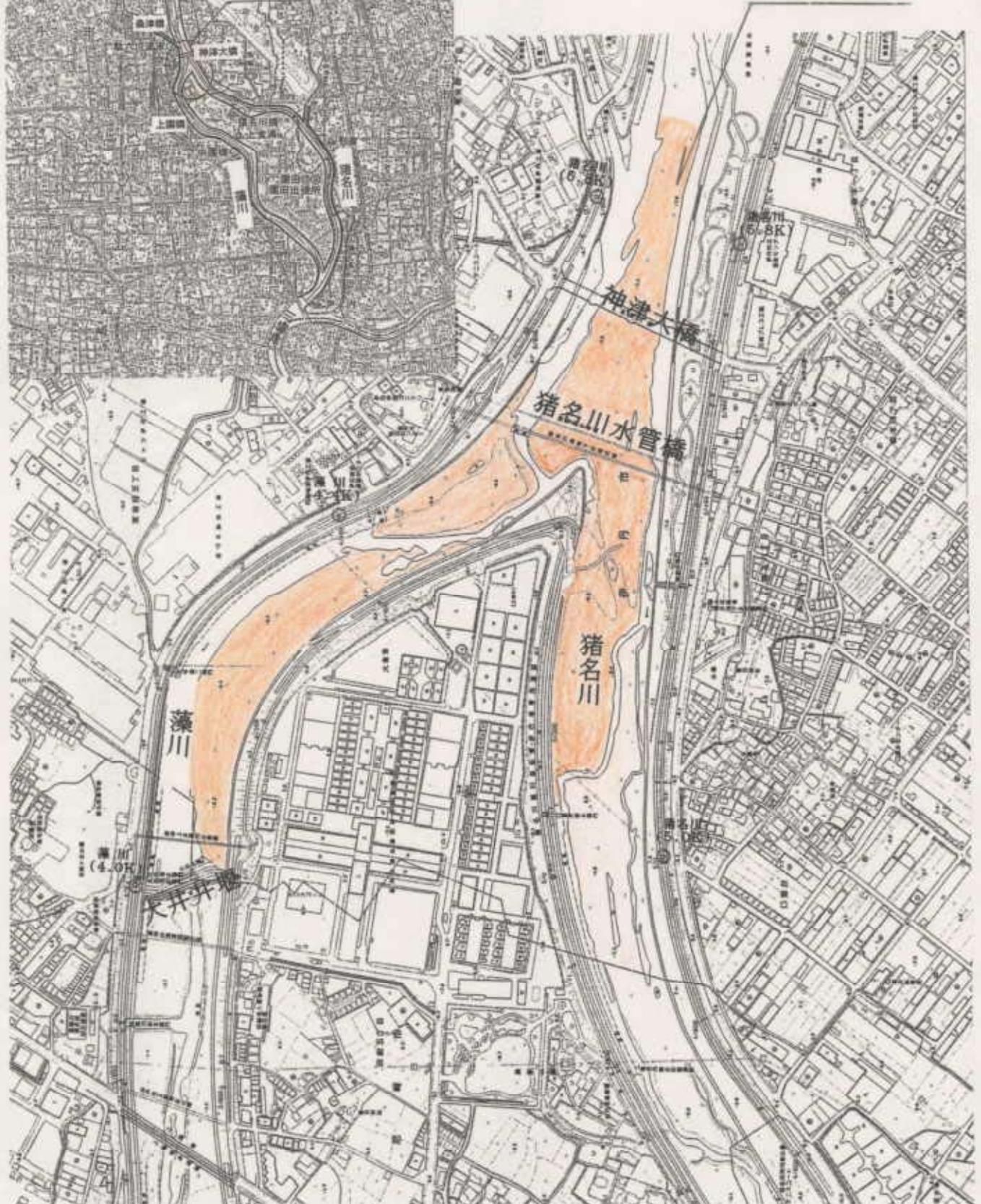
6. 実施時期

平成15年9月上旬(予定)

位置図



対象区域





※5

アレチウリ

ウリ科 学名：*Sicyos angulatus*
英名：burcucumber, one-seeded burcucumber, star cucumber

特徴

生活型：一年生草本

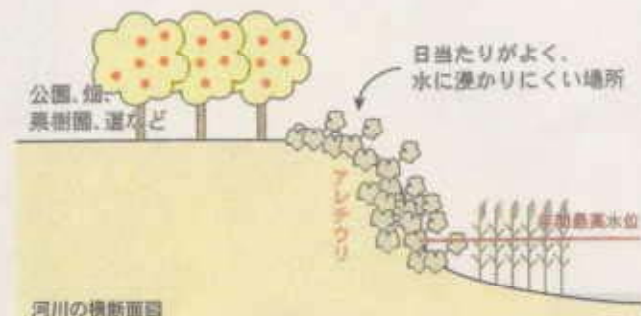
原産地：北アメリカ

確認年代：昭和27年に静岡県清水港で確認された。輸入大豆等に混じって日本に侵入したと考えられる。^{※1,7}

形態：茎はツルになり、分枝して地表をはい、長さ数mに達し、縮れた軟毛が密にある。3~4本に分枝した巻ひげを葉と対生する位置につけて他物にからみつく。葉は長い葉柄*があり、大きく掌状に5~7に浅裂*する。葉面に白色の小突起が散生しており、ざらつく。葉身*は長さ幅ともに15~20cm程度。^{※6}

生育環境：荒地や土手等、特に河原の肥沃地を好んで生育し、群生する。^{※2}

千曲川の調査では、冠水頻度が低い場所に生育していた。^{※5}



千曲川におけるアレチウリの生育環境^{※5}

千曲川で平成13年に確認されたアレチウリ群落の約89%が、年平均最高水位でも冠水しない場所にあった。また、アレチウリ群落の約70%が利用地(公園、畑、果樹園等)から10m以内の場所で確認された。



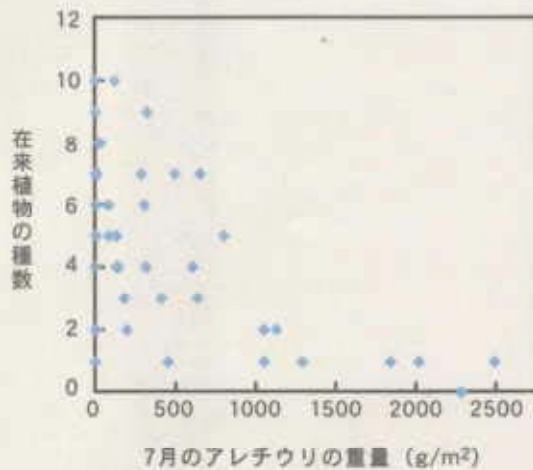
具体的な影響

植物種の多様性への影響^{※5}

アレチウリは、他の植物をすっきり覆ってしまうことで駆逐し、植物種の多様性に悪影響を与える。アレチウリが高密度で生育する場所では、他の植物の出現種数が少ない傾向がみられる。ツル状の茎を場合によっては10m以上に伸ばし、他の植物に覆い被さって被陰することにより、それらの成長を阻害するためであると考えられる。



低い木を覆ったアレチウリ^{※5}



千曲川におけるアレチウリ重量と在来植物種数の関係^{※5}

千曲川において、1m×1mの調査区内でのアレチウリ重量と在来植物種数の関係を調査した(平成13年7月)。アレチウリの重量が大きい場所(繁茂している場所)では、在来植物種数は少ない傾向がみられた。



猪名川5.4K付近

1ch	猪名川ニュース 猪名川流域の最新ニュースです
2ch	暮らし情報おもしろ 猪名川へ行こう！ 関連お散歩コースを紹介します
3ch	お散歩インフォメーション 猪名川流域の お散歩に役立つ情報
4ch	ビデオライブラリー 関連のビデオを動画配信！
5ch	猪名川ウォッチャー びくわのむかし。猪名川へ 一言ふーびーメッセージ
カメラ調査中	
7ch	野鳥、猪名川への関わり 夏川ふるさと館開館計画について にご意見下さい
8ch	らくらくイベント情報 夏キャンプ！見逃せないぞ 猪名川のイベント情報
猪名川 コロの知りたい！	
プロフィール 生き物・自然 動物情報	
猪名川流域 リンク集	

1ch 猪名川ニュース 2003.07.23

猪名川で「カミツキガメ科の一種」が捕獲されました。

7月19日に、猪名川左岸の伊丹市下河原地区に整備したワイワイワンドで自然観察をしていた一般の方が「カミツキガメ科」の一種と見られるカメを捕獲したとの情報が寄せられました。



捕獲されたカミツキガメ科のカメ。

捕獲されたカメは、北米から南米の淡水域に生息する外来種で、猪名川では生息していないはずのもので、雑食性でどう猛であるとの情報もあります。



正面から。

○本来、生息していないこのような外来種は、安易に川に放されると、そこに生息する在来の魚類を食べてしまうなど、生態系を乱す恐れがあります。

このような外来種を安易に川に放すようなことは絶対にやめて下さい！



捕獲場所。

○もし、似たようなカメを発見したら、絶対にカメの目の前に手や指などを差し出さないで下さい！カメの習性で噛みつかれる恐れがあります。発見したら、すぐに下記にご一報下さい。

(連絡先)
猪名川河川事務所
調査課調査係
TEL (072)751-1111